

安全品質の底上げへ「ES石川の現場改善レポート」

平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。季節の変わり目で需要が変動しやすい時期が続いておりますが、販売店様との連携を密にし、安定供給の維持に努めてまいります。新年度のスタートとともに、当社では現場力の強化に向けた取り組みを段階的に進めています。本号では、その中でも重点的に取り組んでいる内容をご紹介します。

■ **担当エリア見直しによる効率化** 新年度の体制見直しに伴い、配送エリアの再編を進めています。移動距離の最適化や緊急対応の迅速化につながり、現場からも改善の声が上がっています。

■ **人材育成（研修・教育訓練の強化）** “現場で生きる教育”をテーマに、新人教育の標準化、横乗り指導、年間研修計画の明確化を進めています。誰が担当しても一定品質を提供できる体制づくりを目指しています。

■ **供給設備点検マニュアルの浸透** 班ごとの読み合わせや手順確認、事例共有を通じて、点検品質の標準化を強化しています。特にシリンダー交換時の点検は「確実に・同じ品質で・誰がやっても」を徹底しています。

■ **社内保安会議によるスキル向上** 毎月の保安会議では、マニュアル理解度の確認、ヒヤリハット共有、改善策検討など、実務に直結する内容に重点を置き、現場力向上につなげています。

今後も現場の声を大切にし、安全と品質を支える体制づくりを進めてまいります。また、日々の業務の中で生まれる気づきや改善提案を積極的に取り入れ、組織全体のレベルアップにつなげていきます。一つひとつの取り組みは小さくとも、その積み重ねが大きな安心と信頼を生み出すと考えております。引き続き、ご指導ご支援のほどお願い申し上げます。



←シリンダー配送班



バルク配送班→



現場から始まる改善と成長一日々の積み重ねが品質をつくる